

市内医療介護系団体が333万円を寄附！ ～ウクライナ人道危機救援金として～

このたび、「特定非営利活動法人 八王子市民のための医療と介護連携協議会(以下「八王子医介連」とする。)」から、ウクライナ人道危機救援金として333万円を、本市を通じて日本赤十字社に寄附していただくことになりました。これに合わせ、市では下記のとおり受領式を開催し、市長が代表して八王子医介連から救援金を受領します。

記

- 1 日時 8月26日(金) 15:30～16:00
- 2 寄附額 333万円
※ 八王子医介連が、5月5日(木)にJCOMホール八王子で実施したチャリティコンサートの収益の一部
- 3 会場 本庁舎3階 市長公室
- 4 参加者 八王子医介連 理事長 孫田 誠三(まごた せいぞう)様 他3名

<日本赤十字社ウクライナ人道危機救援金の概要>

ロシア連邦の侵攻により、被害に遭われたウクライナの方々を支援するために、日本赤十字社が創設した救援金。集められた救援金は日本赤十字社を通して、全額ウクライナの方々の支援に使われます。

■受付期間 令和4年3月9日(水)～令和5年3月24日(金)

■現在の状況 8,262,697円(8月16日現在)※今回の寄附額を含む。

<八王子医介連の概要>

■代表者 孫田誠三(八王子市医師会 元会長・監事・顧問)

■目的 医療と介護に関わるすべての職種の協働のため、連携ネットワークの整備や各職種の事業活動の支援等を通じ、八王子市民が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後までおられる仕組みを構築する。

■所在地 本町13番2号(八王子市医師会内)